

教 育 活 動	進路指導	⑨	家庭との連携	全	家庭との連絡を密にし、生徒指導に生かすことができたか。	A	普段から担任がこまめな家庭連絡を行っており、保護者とともに問題行動事案に迅速に対応することができた。次年度も継続していく。	7			ご意見・ご提言はありませんでした。	
		⑩	進路情報の提供	全	進路情報の提供が適切になされ、生徒の進路意識を高めることができたか。	A	校内の掲示板や進路通信を発行するなど進路意識を高めた。また、進路ガイダンスを実施するなど進路実現へ向けたの道筋を示した。次年度も担任や生徒から広く意見を吸い上げ、より適切な情報提供に努めたい。	7			ご意見・ご提言はありませんでした。	
		⑪	キャリア教育の充実	全	将来を見据えたキャリア教育とインターンシップを積極的に推し進められたか。	A	2年生を対象に須坂市主催の地元企業紹介事業を実施し、職業観の醸成を図った。3月には例年どおり就業体験を実施する予定である。進路希望に沿った講師に來校していただき、自己理解や社会人としての在り方を考えることができた。また、1・2年生公務員志望者を対象にした外部講師の講習会も定期的に実施できた、次年度も継続していく。	7			・創造工学科以外でもデュアルシステム同様の取組み(短時間にしても)の検討の余地はないか。	
	学校行事	⑫	学校行事の運営	全	創成フェア、課題研究発表会が各学科において意義ある行事となったか。	B	創成フェア：4年ぶりの通常一般公開とした。各学科で展示・販売・実演をとおして、学びを深めることができた。SDGsやエシカルについても学びを深め、新たに地域・企業、近隣小学校との取組みをとおして相互理解(異年齢交流)を深めることができた。今後は、より一層生徒一人ひとりが生き生きと活動し、成長できるようにしていくと共に広く創成高校をアピールする場として活動意欲を高めたい。 課題研究発表会：創成フェア同様に4年ぶりのメセナホールでの発表会となった。学校評議員・市役所産業振興部担当者・須坂東高校生徒、職員のみなさんに参加いただいた。次年度以降も広く地域の皆さんへの広報をし、活動報告の場を増やしていきたい。	4	3		ご意見・ご提言はありませんでした。	
		⑬	生徒会行事の活性化	全	生徒会役員が広い視野を持って様々な活動を企画・運営し、個々の生徒が参加、活躍できるような場を提供できたか。	B	執行部(役員)を中心に自主的活動ができた。文化祭では、感染症・熱中症対策としてリモートで各クラスに配信した。 執行部も新体制になり、前例にとらわれることなく、より生徒が主体的に活動できるようサポートしていく。	4	3		ご意見・ご提言はありませんでした。	
	クラブ活動	⑭	クラブ活動の活性化	全	運動系クラブの練習が円滑に行えたか。	A	各クラブ、充実した活動を行った。県大会において上位に進出するクラブが増え、北信越大会出場に繋げることができた。	7			ご意見・ご提言はありませんでした。	
				全	文化系・専門系クラブ活動が充実、活性化したか。	A	各種競技大会・コンクール、総合文化祭に出場した。農業クラブの全国大会最優秀賞の受賞、珠算電卓部の北信越大会団体戦・個人戦の優勝は際立った。また、創成祭や創成フェアにおいて日頃の活動の成果を発表することができた。	7			ご意見・ご提言はありませんでした。	
	学校運営	地域との連携	⑮	中学生に対するPR	全	体験入学等の機会を通じて中学生を広く集め、本校に対する理解を深めることができたか。	B	中学生体験入学参加者は、昨年より減少傾向にある。今後、学校紹介ビデオの活用により、中学校への広報活動の充実を図り、本校に対して理解が深まる方策を講じていく。	2	5		・これほどのオーダーマイドの生徒支援を行っていることをもっとアピールしてはどうか。
			⑯	地域への広報活動	全	公式Webサイトや広報紙を利用して本校の活動を適切に情報発信できたか。	B	新聞取材などをとおして、本校の特色を発信した。昨年度から開始した学校公式SNSの充実を図り、ホームページによる情報発信の拡大に努めた。来年度より、ホームページをリニューアルする予定である。	3	4		ご意見・ご提言はありませんでした。
			⑰	生徒の校外活動の充実	全	地域との連携による生徒の自主活動ができたか。	B	多くの連携行事に参加し、積極的に地域の方々や関わることもできた。須坂市役所・NPO法人等から講師を招き、地域課題に対する問題意識を持ち、各自が地域活性化に取組み探究的な学習活動ができた。今後も引き続き、地域の方々や関わっていききたい。	4	3		ご意見・ご提言はありませんでした。
⑱		総合技術高校の運営	全	3学科を備えた総合技術高校としての学校運営が適切になされたか。	B	学科連携学習を中心に本校の強みを活かした学習計画を進めることができた。また、課題研究において3学科が協働した研究活動を充実させる学習計画を進めていく。	4	3		ご意見・ご提言はありませんでした。		
⑲		特別支援教育等に関する事例研修	全	事例研修に基づく共通理解を持ち、実践につなげることができたか。	B	職員研修や事例をとおして、特別支援教育や合理的配慮についての理解を深めることができた。人権教育映画鑑賞会を実施し、保護者の皆さんにも開放した。引き続き人権教育の充実を図っていく。	3	4		ご意見・ご提言はありませんでした。		